

# 福生市議会 だより

FUSSA

No.200

発行 福生市議会  
平成28年1月25日

〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042 (551) 1511 (代表)  
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

## 平成27年 第4回定例会



▲福生駅西口のイルミネーション

# マイナンバー制度関連の条例を可決 防災食育センター建設・ もくせい会館建設の契約に同意

平成27年第4回定例会は、12月1日から12月18日まで会期18日間で開催され、16名の議員による一般質問が行われ、条例制定など市長提出議案14件、諮問1件、委員会提出議案1件、陳情3件が審議されました。

### 本会議の経過

▼1日目(12月1日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、定例会の会期を18日間と決定しました。続いて、5名の議員が一般質問を行いました。

▼2日目(12月2日)は、6名の議員が一般質問を行いました。

▼3日目(12月3日)は、4名の議員が一般質問を行いました。

▼4日目(12月4日)は、1名の議員が一般質問を行い、16名の議員の一般質問が終了し、続いて、

▼5日目(12月18日)は、最終日で、委員会へ付託された議案14件、委員会提出議案1件を可決し、諮問1件を異議ない旨答申しました。陳情3件については、不採択となりました。また、新たに提出された陳情1件については市民厚生委員会に付託した後、継続審査とし、今定例会を終了しました。



### 「議会日誌」

12月12日	定期監査 工事監査	12月11日	全国市議会議員会 地協議会関東部会 3委員会	12月10日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会第 3委員会	12月5日	瑞穂斎場組合議会定 例会	12月30日	瑞穂斎場組合議会行 政視察	12月29日	東京都道路整備事業 推進大会	12月28日	福岡県太宰府市視察 来市	12月27日	建設環境委員会行政 視察(28日まで) 市民厚生委員会行政 視察(28日まで) 東京たま広域資源循 環組合議会ブロック 代表者会議・定例会 例月出納検査	12月26日	西多摩衛生組合議会 定例会・全員協議会	12月25日	例月出納検査	12月24日	全国市議会議員会 地協議会正副会長・ 監事・相談役会(22 日まで) 総務文教委員会行政 視察(22日まで)	12月19日	議会運営委員会 全国市議会議員会基 地協議会正副会長・ 監事・相談役会(22 日まで)	12月18日	西多摩地区議長会議 員研修会・定例会議 愛知県常滑市視察来 市	12月8日	全国都市問題会議 (9日まで)	12月13日	福生病院組合議会定 例会	12月17日	新公会計制度議員説 明会	12月13日	新公会計制度議員説 明会
--------	--------------	--------	------------------------------	--------	--------------------------------	-------	-----------------	--------	------------------	--------	-------------------	--------	-----------------	--------	---	--------	------------------------	--------	--------	--------	---	--------	---	--------	--	-------	--------------------	--------	-----------------	--------	-----------------	--------	-----------------

主な内容	
可決された案件	2面
一般質問	3~6面
行政視察報告	5面
委員会の審査	7面
特別委員会活動	8面

# 可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▼賛成多数

るもの。

## ▽福生市介護保険条例の一部を改正する条例

マイナンバー法の施行に伴い、介護保険料の徴収猶予申請書等に関する規定を整備するもの。

## ▽福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

マイナンバー法の施行に伴い、国民健康保険税の減免申請書に関する規定を整備するもの。

## ◎福生市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行による地方公務員等共済組合法等の改正に伴い、規定を整備するもの。対象は、公務上や通勤において公務災害に遭った非常勤の職員のうち、労働者災害補償保険法の適用を受けない非常勤の職員。

## ▽福生市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、マイナンバー法という。）の施行に伴い、法人市民税の申告書等に関する規定を整備するもの。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、マイナンバー法という。）の施行に伴い、法人市民税の申告書等に関する規定を整備するもの。

## ▽平成27年度福生市一般会計補正予算（第3号）

債務負担行為の追加、障害者の各種サービスの利用件数増等による介護給付費や訓練等給付費の増、国・東京都の交付金等を活用した子育て支援事業及び西多摩衛生組合の負担金額確定などにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ5649万9千円を追加し、241億6167万9千円とする

## ◎福生市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例

職業能力開発促進法の一部改正に伴い、条例中の引用する規定を整備するもの。

もの。

## 【歳入】国庫負担金27

78万2千円は、介護給付費負担金及び訓練等給付費負担金で、国庫補助金1084万円は、病児保育施設に係る子ども・子育て支援交付金67万1千円、杉ノ子第三保育園園舎建替えに係る保育所等整備交付金1016万9千円である。都負担金1389万円は、介護給付費負担金及び訓練等給付費負担金であり、都補助金257万8千円は、杉ノ子第三保育園園舎建替えに係る子ども・子育て支援交付金67万1千円である。

公共下水道に排出する事業所の水質基準の一部について、下水道法施行令を引用する規定を整備するもの。

## ▽福生市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

マイナンバー法の施行に伴い、個人番号の利用に関する必要な事項を定めるもの。

## ▽平成27年度福生市一般会計補正予算（第3号）

債務負担行為の追加、障害者の各種サービスの利用件数増等による介護給付費や訓練等給付費の増、国・東京都の交付金等を活用した子育て支援事業及び西多摩衛生組合の負担金額確定などにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ5649万9千円を追加し、241億6167万9千円とする

## ◎福生市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例

職業能力開発促進法の一部改正に伴い、条例中の引用する規定を整備するもの。



▲建て替えが予定されている杉ノ子第三保育園イメージ図

02万6千円は、税制改正による軽自動車税のシ

## 【歳入】国庫負担金27

78万2千円は、介護給付費負担金及び訓練等給付費負担金で、国庫補助金1084万円は、病児保育施設に係る子ども・子育て支援交付金67万1千円、杉ノ子第三保育園園舎建替えに係る保育所等整備交付金1016万9千円である。都負担金1389万円は、介護給付費負担金及び訓練等給付費負担金であり、都補助金257万8千円は、杉ノ子第三保育園園舎建替えに係る子ども・子育て支援交付金67万1千円である。

公共下水道に排出する事業所の水質基準の一部について、下水道法施行令を引用する規定を整備するもの。

## ▽福生市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

マイナンバー法の施行に伴い、個人番号の利用に関する必要な事項を定めるもの。

## ▽平成27年度福生市一般会計補正予算（第3号）

債務負担行為の追加、障害者の各種サービスの利用件数増等による介護給付費や訓練等給付費の増、国・東京都の交付金等を活用した子育て支援事業及び西多摩衛生組合の負担金額確定などにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ5649万9千円を追加し、241億6167万9千円とする

## ◎福生市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例

職業能力開発促進法の一部改正に伴い、条例中の引用する規定を整備するもの。

負契約

## ◎福生市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（以下、議決に付すべき契約という。）に基づき、

正に軽自動車税のシステム改良経費で、社会福祉費6136万1千円は、介護給付費及び訓練等給付費で、各種サービスの利用件数増によるもの。児童福祉費1560万4千円は、杉ノ子第三保育園園舎建替えに係る保育所等整備交付金1334万8千円と、利用者増等による病児・病後児保育運営委託料の増額分225万6千円である。清掃費3299万円減額は、西多摩衛生組合の平成27年度負担金額の確定によるもの。消防費は、消防事務都委託費負担金額確定により490万2千円の増によるもの。小学校費1410万5千円は、体育館屋上防水改良事業費で、体育館非構造部材落下防止対策事業により発見された第一小学校、第六小学校の雨漏り改良のための工事費で、中学校費620万6千円は、第一中学校体育館屋上防水改良に要する工事費である。また、債務負担行為については、杉ノ子第三保育園園舎建替え費用の一部を補助するもので、平成27年度から28年度にかけての工期となることから、限度額を2億5360万9千円で設定するもの。

福生市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（以下、議決に付すべき契約という。）に基づき、

## ◎福生市武蔵野台一丁目地内の歩道拡幅やバリアフリー化等の工事の施工について、1億6794万円を契約するもの。

議決に付すべき契約に同意するもの。消防費は、消防事務都委託費負担金額確定により490万2千円の増によるもの。小学校費1410万5千円は、体育館屋上防水改良事業費で、体育館非構造部材落下防止対策事業により発見された第一小学校、第六小学校の雨漏り改良のための工事費で、中学校費620万6千円は、第一中学校体育館屋上防水改良に要する工事費である。また、債務負担行為については、杉ノ子第三保育園園舎建替え費用の一部を補助するもので、平成27年度から28年度にかけての工期となることから、限度額を2億5360万9千円で設定するもの。

## ◎市道幹線Ⅱ-19号線外1改良工事（第4工区）請

議決に付すべき契約に同意するもの。消防費は、消防事務都委託費負担金額確定により490万2千円の増によるもの。小学校費1410万5千円は、体育館屋上防水改良事業費で、体育館非構造部材落下防止対策事業により発見された第一小学校、第六小学校の雨漏り改良のための工事費で、中学校費620万6千円は、第一中学校体育館屋上防水改良に要する工事費である。また、債務負担行為については、杉ノ子第三保育園園舎建替え費用の一部を補助するもので、平成27年度から28年度にかけての工期となることから、限度額を2億5360万9千円で設定するもの。

## ◎市道幹線Ⅱ-19号線外1改良工事（第4工区）請

議決に付すべき契約に同意するもの。消防費は、消防事務都委託費負担金額確定により490万2千円の増によるもの。小学校費1410万5千円は、体育館屋上防水改良事業費で、体育館非構造部材落下防止対策事業により発見された第一小学校、第六小学校の雨漏り改良のための工事費で、中学校費620万6千円は、第一中学校体育館屋上防水改良に要する工事費である。また、債務負担行為については、杉ノ子第三保育園園舎建替え費用の一部を補助するもので、平成27年度から28年度にかけての工期となることから、限度額を2億5360万9千円で設定するもの。

て、4億716万円を契約するもの。

## ◎防災食育センター整備工事（空調設備）請負契約

議決に付すべき契約に同意するもの。消防費は、消防事務都委託費負担金額確定により490万2千円の増によるもの。小学校費1410万5千円は、体育館屋上防水改良事業費で、体育館非構造部材落下防止対策事業により発見された第一小学校、第六小学校の雨漏り改良のための工事費で、中学校費620万6千円は、第一中学校体育館屋上防水改良に要する工事費である。また、債務負担行為については、杉ノ子第三保育園園舎建替え費用の一部を補助するもので、平成27年度から28年度にかけての工期となることから、限度額を2億5360万9千円で設定するもの。

福生市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（以下、議決に付すべき契約という。）に基づき、

## ◎区域外市道路線の認定の承諾について

道路法の規定に基づき、昭島市が整備する道路の一部が福生市域であるため、区域外市道路線の認定を承諾するもの。

## ◎東京都住宅供給公社の家賃改定と居住環境充実に関する陳情書

今回の陳情書に書かれている福生加美平住宅、熊川住宅の居住者の置かれている状況は、3年前に陳情書が出た時よりもさらに経済的に厳しいものがある。年金収入が唯一の収入という世帯も多く、東京都住宅供給公社居住者世帯の平均年収は284万円、約4割の世帯が200万円以下とのことである。しかも、このところの年金引下げ、消費税増税、物価上昇などで、居住者の生活は困窮を極めていく。

## ◎東京都住宅供給公社の家賃改定と居住環境充実に関する陳情書

今回の陳情書に書かれている福生加美平住宅、熊川住宅の居住者の置かれている状況は、3年前に陳情書が出た時よりもさらに経済的に厳しいものがある。年金収入が唯一の収入という世帯も多く、東京都住宅供給公社居住者世帯の平均年収は284万円、約4割の世帯が200万円以下とのことである。しかも、このところの年金引下げ、消費税増税、物価上昇などで、居住者の生活は困窮を極めていく。

起点は、昭島市松原町四丁目383番、終点は、福生市大字熊川字武蔵野1396番であり、福生市の行政区域分の道路延長は、52・65メートル、道路幅員は9メートルである。

## ◎人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について

島田しのお氏が任期満了となるが、引き続き人権擁護委員として、同氏を法務大臣に推薦することには異議ない旨を答申。

福生市議会議規則の一部を改正する規則（委員会提出議案）

年が経過し、老朽化しているにも関わらず一度も内装改修は行われず、浴槽・風呂釜の設置・改修も自己負担のままである。その一方で、移転して空き家となれば、内装改修をし、浴槽・風呂釜の設置をして募集するという、新規加入者と継続して住んでいる方々との家賃のバランスもとれていない。しかも、民間住宅の家賃が値上がりしているのに、住宅供給公社の家賃は上昇しているという現実もある。

## ◎東京都住宅供給公社の家賃改定と居住環境充実に関する陳情書

今回の陳情書に書かれている福生加美平住宅、熊川住宅の居住者の置かれている状況は、3年前に陳情書が出た時よりもさらに経済的に厳しいものがある。年金収入が唯一の収入という世帯も多く、東京都住宅供給公社居住者世帯の平均年収は284万円、約4割の世帯が200万円以下とのことである。しかも、このところの年金引下げ、消費税増税、物価上昇などで、居住者の生活は困窮を極めていく。

## ◎東京都住宅供給公社の家賃改定と居住環境充実に関する陳情書

今回の陳情書に書かれている福生加美平住宅、熊川住宅の居住者の置かれている状況は、3年前に陳情書が出た時よりもさらに経済的に厳しいものがある。年金収入が唯一の収入という世帯も多く、東京都住宅供給公社居住者世帯の平均年収は284万円、約4割の世帯が200万円以下とのことである。しかも、このところの年金引下げ、消費税増税、物価上昇などで、居住者の生活は困窮を極めていく。

女性活躍担当大臣より、全国市議会議長会を通じ、「女性議員が活躍できる環境を整備して議会を活性化し、より良い住民サービスを実現するため、市議会議規則において出産に伴う議会の欠席に関する規定を明確に設けていただきたい」旨の要請を受け、整備するもの。

## 陳情



今定例会の各委員会で審査された結果、不採択となった陳情は次のとおりです。

## ◎東京都住宅供給公社の家賃改定と居住環境の充実に関する陳情書（27-4号）

（不採択理由）  
居住環境の整備改善に取り組みつつ、家賃の値下げを求めることは、他の公営住宅への対応を考慮すると、意に沿い難い。

## ◎いじめ対応マニュアルの策定等に関する陳情書（27-15号）

（不採択理由）  
陳情事項1のマニュアルについては、すでに策定済みである。また、2については、教育委員会及び学校が対応すべき問題であり、意に沿い難い。

## ◎福生市情報公開条例等の一部改正に関する陳情書（27-16号）

（不採択理由）  
個々の審査案件により審査期間に差があり、90日以内とすることは、妥当性に欠け、意に沿い難い。

## 福生駅西口地域でのアンケート調査結果について

清水 義朋 議員

**質問** 福生市商工会が行った福生西口地域まちづくりアンケート調査について、市はどう捉えているか。

**市長** 調査は地方創生の趣旨に合致していることから、交付金を活用し補助を行った。11月2日に調査報告会が開かれたが、地元の土地や建物所有者の意識としては、商業活性化に向けたテナント、住宅、公共施設導入等を求めている。まちづくり検討の機会・組織をつくる必要や参加の意向が示された。結果は市で実施した平成21年度調査の方向性と一致しており、次に進めるべきだと受

けとめている。



▲福生駅西口駅前の商店街

# 一般質問 (要旨)

## 市政のここを問う

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式（一括と一問一答の併用）のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし3ページから5ページまでに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、2月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館で、または福生市ホームページからご覧ください。

## 教員の資質・能力の向上にどう取り組んでいるのか

杉山 行男 議員

**質問** 学力向上には教師の指導力が大きい。教員には人を育てるといふ崇高な使命がある。教員の資質・能力の向上についてどう考えるか。

**教育長** 教育は人なりと考える。教員は常に探究心を持ち、学び続けることが不可欠である。本市では、若手育成に向けた独自の4年次研修を位置づけ、指導主事による個別指導により授業力向上を図っている。新たな全教員対象の特別支援教育研修会や、キャリアアップを目指した人材育成にも努め、成果につながっている。今後も、教員に求められる

力の育成を計画的に図っていく。



## オスプレイ配備について国からの説明とその対応は

乙津 豊彦 議員

**質問** CV-22オスプレイの横田飛行場配備に関する環境レビューと、MV-22のハワイでの事故について、国からの説明は。

**市長** 米国から環境レビューの情報提供を受けた国から、10月14日に来庁して説明を受けた。現行の騒音軽減措置の遵守、既存飛行経路の使用、また安全性は、運用を繰り返すことにより同規模のヘリと同様になるなどの内容だった。ハワイでの事故は報道後に国から情報提供があり、後日説明に何うとの連絡があったが、遅れる場合は国に出向いて十分な説

明を聴いてまいりたい。



▲CV-22の横田飛行場配備に関する環境レビュー

## 旧田村家古民家の改修状況と当面の活用について

大野 聡 議員

**質問** 旧ヤマジユウ田村家住宅の文化財保存に向けた改修状況、改修後の当面の活用を伺う。

**教育長** 平成28年3月末までの工期で着手した。国の登録有形文化財であり、傷んだ場所は基本形状に近いイメージで修繕するが、特徴的な箇所は極力手を加えないよう努める等の設計とし、建物自体の歪みの補正を行いながら工事を進める。改修後は、28年度のできるだけ早い時期に一般公開を行い、資料の展示等を通じ郷土学習の場として活用していく。古民家関連資料のほか、宿橋通

りの復元図等の展示も考えている。



▲改良工事中の旧ヤマジユウ田村家住宅

## 市内のスポーツ振興、育成をどう支援していくのか

町田 成司 議員

**質問** 育成の面からスポーツ振興をどう考えているか。一般人の全国大会等への出場支援や、そのためのスポーツ基金設立の考えはどうか。

**教育長** 「スポーツが夢と元気を生みだすまち ふっさ」の実現に向け、体育協会等を通じてスポーツ団体に支援を行っており、今後も引き続き市民の健康づくり、競技力向上、生涯スポーツ振興を目指して支援していきたい。一般の方々が全国大会に参加する場合、現在、特に支援は行っていない。

査を行い実施状況の把握に努める。



▲市民総合体育大会インディアカ競技

**教育部長** 他の自治体について調

## 日本語能力の十分でない生徒にどう対応していくか

幡垣 正生 議員

**質問** 日本語能力が、不十分な外国籍生徒の日本語習得への対応は。

**教育長** 外国籍児童が多く在籍し、日本語の能力が不十分で、特別な指導を行う必要があるために第一小学校に日本語学級を設置している。一方、中学校では、東京都教育委員会による日本語指導加配教員や本市独自の日本語適応支援員の配置による在籍校での日本語適応指導を行ってきた。また、市内NPO法人とも連携してきたが、公的な指導を充実させるため、新たに平成28年4月に第二中学校に日本語通級指導学級設置

に向け計画している。



▲日本語通級指導学級を紹介する福生第一小学校の学校だより

## 子ども・子育て支援事業計画の考え方と取り組みについて

佐藤 弘治 議員

**質問** 子ども・子育て支援事業計画を策定し、「子育てするならふっさ」を掲げる福生市だが、計画策定の基本的な考え方、本市ならではの取り組みとは。

**市長** 計画は「子どもの育ちと子育ての喜びが実感できるまち」を基本理念に策定した。独自の取り組みは、ふっさっ子の広場の全小学校での実施、商店街と連携した子育て支援カード発行等がある。子ども応援館には福祉部門の子ども家庭支援センターと教育部門の教育相談室が併設されており、連携した相談支援を

行う等、子育て支援に努めている。



▲福生市子ども・子育て支援事業計画

## 日本語通級指導学級の現状と課題について

三原 智子 議員

**質問** 第一小学校の日本語学級の児童には、日本語を習得し生活を充実させてほしい。現状と課題は。

**教育長** 生活言語能力だけでなく、学校で各教科を学ぶ学習言語能力には指導教員の計画的指導・支援が必要だ。日本語学級では、日本語の習得のレベルに応じて個別指導を行っている。保護者が日本語を話せない場合もあるため、市は独自の事業で日本語適応支援員を配置し、通訳・翻訳もする技能支援員により保護者支援も図っている。また、第二中学校に日本語通級指導学級を新たに設

置する計画である。



▲日本語通級指導学級を開設予定の福生第二中学校

## 「赤ちゃんの駅」で乳幼児連れの家族が外出できる環境を

青木 健 議員

**質問** 乳幼児連れの家族が外出を楽しめるよう、テントにおむつ交換台、授乳用椅子等を備えた移動式「赤ちゃんの駅」を導入してはどうか。

**市長** 乳幼児のいる家族がイベント等に安心して外出できるよう、七夕まつりやふれあいフェスティバルでは、公共施設の授乳室やイベントに仮設した授乳・おむつ替えコーナーを利用いただいている。

会場等に臨時に設置する「赤ちゃんの駅」については、市民ニーズや他市の活用事例等も参考に、各イベントの主催者の意向も踏まえて課題

を整理していきたい。



▲兵庫県猪名川町で実施している移動式「赤ちゃんの駅」

## 小中学校のアナフィラキシーショックを防ぐ体制づくりを

五十嵐 みさ 議員

**質問** 食物アレルギーは時にショック反応を起こし命にかかわる。医療機関等との連携の取り組みは。

**教育長** 食物アレルギー疾患のある児童・生徒が原因物質を飲食等すると、アナフィラキシーショックという激しいアレルギー反応を起こし、時に生命が脅かされる場合もある。そのため、全教職員に食物アレルギーに対する正しい知識・情報、適切な対応について研修を行うほかに、地域の医療機関等との連携が必要になる。現在、福生市学校保健会に相談し、小児科のある医療機関と連携

を図る協議を行っている。



▲市のHPにおいてアナフィラキシーの注意喚起

## 地震災害時の本市のインフラ確保について

串田 金八 議員

**質問** 視察した東日本大震災被災市は、復興にインフラの再始動を取り上げていた。震災時の対応は。

**市長** 道路は、緊急輸送道路等を中心に点検し、通行止めや応急補修を実施する。下水道は、震度5弱以上の地震では避難所流下等の重要管路施設を中心に点検し、破損箇所は使用制限し補修する。水道給水停止時は、東京都水道局が応急給水施設拠点で対応する。電気事業者は、震災時も送電を継続し、都市ガス事業者は災害応急対策を実施し供給停止等の措置を講ずる。



▲武蔵野浄水所に設置された応急給水拠点

## 個人番号カードの申請は任意だとの周知徹底を

池田 公三 議員

**質問** マイナンバーの通知カード送付時の説明書には、個人番号カード申請が任意であることやリスクの説明がない。周知すべきではないか。

**市長** 社会保障・税番号制度は、政府が導入するより公平な社会保障制度の基盤となるもので、個人番号カードは重要な役割を担う。政府も個人番号カードを普及させる様々な方針を示しているが、申請については任意であり、本人の申請により交付するものとしている。個人番号カードは希望者にも交付する旨は、広報・マイナンバー制度特集号、ホ

ームページ等で今後も案内していく。



▲マイナンバーについて周知を図る広報の特集号

## 市の平和事業の取り組みと今後の課題は

田村 正秋 議員

**質問** 平成27年は戦後70年だが、取り組んだ事業と今後の課題は。

**市長** 郷土資料室で企画展を、公民館本館及び分館で、パネル展、学習会、映画会、公民館講座などを7月～9月にかけて開催した。

また、「平和のつどい」を8月16日に開催し、福生の戦後70年を総括し、専修大学元教授の新井勝紘氏に平和の尊さを語っていただいた。

今後は、年々戦争体験者が少なくなっていく中で、平和の尊さ、戦争の悲惨さを再確認し、若い世代の方々がより興味を持つ企画を立案し、

次の世代に引き継いでいきたい。



▲平和事業のリーフレット

## 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者（1・2級）の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。☎042-551-1523

### ○デイジー（DAISY）とは

デジタル録音図書の国際標準で、聞きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。（利用者一割負担）

## 「ご利用くださいインターネット議会中継」

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけると思います。「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えておりますので、ぜひご利用ください。

### ◆配信内容

本会議のライブ映像と録画映像 ※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただくことができます。

### ◆アクセス方法

福生市公式ホームページ(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

## 平成27年第4回定例会本会議の傍聴者数等

- ・傍聴者数 延べ88人
- ・インターネット議会中継閲覧数（12月1日～18日）延べ902人

## ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

## 障がい者雇用推進に向けた市の取り組みは

堀 雄一朗 議員

**質問** 障がい者の社会参加として重要な意義がある雇用の推進について、市の取り組みを伺う。

**市長** 「障害者自立生活支援センターすてっぷ」に事業を委託して進めており、就労支援と生活支援のコーディネーターを配置し、雇用型か非雇用型かの就労希望に沿った支援を行っている。就労数は増加しているが、雇用型事業所が市内に少ないために遠方通勤や、非雇用型事業所が定員オーバーになる等の課題もある。今後もハローワーク青梅やすてっぷとより一層の連携強化を図り支

援を継続していきたい。



▲福生市社会福祉協議会内に設置されている「すてっぷ」

## 自由広場貸付事業での自衛隊員等住宅供給と定住化対策は

奥富 喜一 議員

**質問** 自衛隊員等住宅は定住化対策に有効であるのか。ほかに有効な選択肢は考えられなかったか伺う。

**市長** 市は、定住化に向けてファミリー世帯向け住宅供給促進事業に重点的に取り組んでおり、自由広場の活用も検討していたところ、平成26年12月、防衛省北関東防衛局から近隣市町に対し横田基地の自衛隊員用住居確保の協力依頼があり、隊員向けのニーズもあることがわかった。一般入居者による人口や市税収入の増加が期待でき、民間事業者の定期借地なら市の財政的な負担もない

ことから、自由広場の貸付に至った。



▲定期借地として貸し付ける自由広場

## 次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成28年第1回定例会は、3月1日(火)から29日(火)までを予定しています。

◆本会議(予定) 午前10時開会

3月1日(火)～4日(金)及び29日(火)

◆予算審査特別委員会(予定) 午前9時30分開会

3月8日(火)～11日(金)

◆常任委員会(予定) 午前10時開会

3月15日(火)～17日(木)

※本会議・委員会は傍聴できますので、お気軽にお越しください。

## 市内公共施設のくい打ち工事の状況は

原田 剛 議員

**質問** くい打ち施工で、旭化成建材をはじめ数社の不正が明らかになりつつある。本市の公共施設で当該会社のかかわった工事はないのか。

**市長** 問題の発覚直後から市内公共施設の状況確認を開始した。市の地盤は強固でくい打ちの必要な建物は少ないが、杭基礎工法を採用したリサイクルセンターと福生駅西口駐車場の2施設とも、今回データ流用を公表した業者だった。

現地での目視、聞取り、工事書類確認等により安全性に問題がないことを確認したが、今後の動向には引

き続き注視していく。



▲杭基礎工法の福生駅西口駐車場

## 行政視察報告

福生市議会では、全国の市町村の特色ある施策を、今後のまちづくりの参考にするため委員会等の視察を行っています。今回は、3常任委員会

が先進地の視察を行いました。また、まちづくり会社が先導地の視察を行いました。

### 建設環境委員会

**視察目的** ①商店街等活性化事業について②商業の活性化について

**視察先** ①愛知県豊川市

**視察日** 平成27年10月27日(火)～28日(水)



▲愛知県豊川市の「商店街等活性化事業」を視察

①豊川市は、豊川稲荷表参道商店街の観光客数が年間600万人をピークに200万人へ大幅に減少したため、店主の商業意欲の醸成が大事との観点から、できることから始める「まちづくり」をスタートした。消極的な

店主の意識改革を行い「いなり楽市」を始め多くのイベントを実施し、道路幅を拡幅するよりも現状の幅を維持して賑いのある商店街を形成した。また、まちづくり会社の設立を目指す姿がたくましく感じられた。

②彦根市は、商業振興基本条例を基本に、中心市街地活性化基本計画を策定した。総事業費183億円で、行政が主体となって商店街の整備を行い

他に、土地区画整理事業を展開した。大正ロマンを感じさせる街並みや、白壁、黒格子に統一され

た江戸期の情緒がある城下町の街並みが形成されていた。

### 市民厚生委員会

**視察目的** ①「スマートウエルネスみつけ」の推進について②元気いきいき健康条例について

**視察先** ①新潟県見附市

**視察日** 平成27年10月27日(火)～28日(水)

①スマートウエルネスシティとは、誰もが健康で生きがいを持って暮らせる「健幸」なまちづくりを意味している。見附市では、「歩く」ことを基

本に歩道や道路、公園などを整備し「誰もが歩きたくなるまちづくり」を推進している。運動に無関心な層も取り込んで、生活習慣病の予防や、寝たきりの予防を可能にする施策を調査した。

②妙高市の元気いきいき健康条例では、「自分の健康は自分で守り、つく



▲新潟県妙高市の「健康増進計画等推進の取り組み」を視察

一人が主体的に健康づくりに取り組むこと。そして、市や市民、地域コミュニティ、事業者それぞれの責務を明確にして、生き生きとした市民生活と活気あふれる「総合健康都市妙高」の構築を目指していることが分かった。

### 総務文教委員会

**視察目的** ①コミュニティ・スクール②防災教育

**視察先** ①宮城県東松島市

**視察日** 平成27年10月21日(水)～22日(木)

③被災後の児童・生徒の心のケア(不登校対策含む) ④未曾有の大震災地域の子どものためのケアについて研修した。今後の市の取り組みの参考にしたい。



▲宮城県東松島市の「コミュニティ・スクール」を視察

平成27年 第4回  
福生市議会定例会

一 般 質 問

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式（一括と一問一答の併用）の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 乙津 豊彦 (併用)	1 平成28年度予算編成について (1)基本的な考え方について (2)重要施策について (3)財源の確保及び歳出の抑制について 2 米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について (1)国からの説明及び現在までの対応について (2)今後の対応について	⑩ 田村 正秋 (一括)	1 空き家対策及び定住化対策について (1)空き家対策特別措置法施行に伴う市の対応について 2 太陽光発電の取り組み等について (1)市内公共施設での導入や今後の計画等について 3 土木行政について (1)富士見通りの整備と市民参加等について 4 平和事業について (1)平和事業の現状と課題について 5 刀剣の展示等について (1)今回の刀剣展示等の結果と課題について
② 町田 成司 (一問一答)	1 福生駅東口富士見通りについて (1)富士見通り拡幅事業の現状及び今後の取り組みについて 2 福生市のスポーツ振興について (1)市内におけるスポーツ振興の育成の現状及び今後について 3 福生市における企業振興について (1)市内における企業の育成及び入札制度の現状と今後について	⑪ 三原 智子 (一括)	1 四五都市連絡協議会の交流について (1)新都市連絡協議会のこれまでの交流事業等について (2)四五都市連絡協議会の今後の取り組みについて (3)協定市の農産物を給食食材として活用することについて 2 子宮頸がん予防ワクチンについて (1)接種の状況について (2)副反応等の健康被害の現状と相談体制について 3 小・中学校の学習支援について (1)日本語通級指導学級について (2)ふっさっ子の広場での学習支援の取り組みについて
③ 佐藤 弘治 (一括)	1 防災行政について (1)福生市消防団の上部大会における活躍について (2)消防団OBによる防災組織の概要について (3)今年度行われた総合防災訓練と今後の課題等について 2 子ども・子育て支援について (1)福生市子ども・子育て支援事業計画について 3 教育行政について (1)安全教育の推進について (2)コミュニティ・スクールについて (3)子ども議会と民主主義教育について	⑫ 五十嵐 みさ (一問一答)	1 健康施策について (1)病気を予防する取り組みについて (2)市民の健康意識を上げる奨励施策について 2 安全安心のまちづくりについて (1)異常気象等による避難体制について (2)市内のAED配置について (3)応急給水機材の訓練について 3 小・中学校におけるアレルギー対策について (1)食物アレルギーとエピペンの研修について (2)アナフィラキシーショックを防ぐ体制づくりについて
④ 清水 義朋 (一括)	1 総合計画における分野別計画の進捗管理について 2 中心市街地活性化調査事業報告について (1)福生駅西口地域のまちづくりアンケートについて (2)福生駅西口地域課題抽出及び活性化事業検討について 3 福生七夕まつりについて (1)第65回福生七夕まつりについて (2)七夕まつりの活性化について	⑬ 池田 公三 (一問一答)	1 マイナンバー制度について (1)番号通知カードの配達・受け取り状況について (2)個人番号カードの申請は任意であることの周知について (3)諸申請書類等において申請者が個人番号を記入しない場合について (4)地方自治体の判断によるマイナンバー利用範囲の拡大について 2 子育て支援策及び少子化対策について (1)学校給食費助成事業について (2)不妊検査・不妊治療・不育治療助成事業について
⑤ 杉山 行男 (一括)	1 多摩川の洪水対策について (1)多摩川の洪水対策と昭和堰の可動化について 2 福生市教育振興基本計画（修正後期）について (1)学力調査結果について (2)教員の資質・能力の向上について (3)ふっさっ子スタンダードについて (4)英語教育について	⑭ 奥富 喜一 (一問一答)	1 横田基地について (1)横田基地の機能強化が進んでいることについて (2)オスプレイの飛来・訓練・配備等について (3)平成27年度横田基地対策に関する要望書について 2 自由広場貸付事業（住宅建設）について (1)自由広場貸付事業（住宅建設）説明会開催等の内容について (2)自由広場の全面積に居住用建物を建設することについて (3)自衛隊員住宅と定住化対策について (4)定期借地権設定の場合、議会の議決等を要さないことについて
⑥ 大野 聡 (一括)	1 古民家と宿橋通りの整備等について (1)古民家活用の検討状況について 外 (2)宿橋通り沿道の街並み整備の考え方について 2 ふるさと納税について (1)制度の検討状況について (2)実施に当たっての課題について (3)事務の処理方法等について 3 行政委員会委員の報酬について (1)現行の各委員の報酬額と改定時期について (2)改定に向けての方針について	⑮ 原田 剛 (併用)	1 市内公共施設のくい打ち施工について 2 市営住宅について (1)入居時の附帯設備について (2)連帯保証人について 3 総合教育会議について 4 教育相談について 5 学校教育における体力向上について
⑦ 幡垣 正生 (併用)	1 地域包括ケアシステム構築に向けた体制づくりについて (1)地域包括支援センターが果たす役割について (2)在宅介護支援センターに求められる役割について 2 日本語通級指導学級について (1)日本語能力の不十分な生徒への本市の取り組みについて	⑯ 堀 雄一朗 (併用)	1 指定管理者制度について (1)市民会館の休憩スペースについて (2)熊川児童館の「くまがわ元気スポット」について 2 障がい者雇用推進について 3 都市基盤整備について (1)生活道路の安全対策について (2)新奥多摩街道への自転車ナビマークとカラー舗装について (3)踏切の安全対策について 4 中心市街地活性化調査事業について (1)福生駅西口地域課題抽出及び活性化事業検討について
⑧ 青木 健 (一問一答)	1 子育て世代が安心して外出できる環境づくりについて (1)移動式「赤ちゃんの駅」導入について (2)移動手段の確保について 2 介護マークの導入について 3 広報について (1)ホームページの更新について (2)SNSの活用について (3)自治体アプリの開発及び活用について		
⑨ 串田 金八 (一括)	1 安全安心まちづくりについて (1)自主防災組織の充実について (2)体育館等の避難所について (3)インフラ設備の再始動について (4)協力業者・団体等の体制について		

# 委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、本会議から付託された議案の審査が12月8日、9日、10日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

それから、横田基地対策特別委員会、議会改革に関する特別委員会が12月11日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

## 建設環境委員会

(歳出予算のうち建設環境委員会所管分)

12月8日に委員会が開催され、3件の議案を審査し原案のとおり可決しました。また、陳情1件は不採択となりました。

### ◎福生市下水道条例の一部を改正する条例

事業場が排出する公共下水道の水質基準は、

下水処理施設で処理が困難な物質は、下水道法施行令で排出基準を定めている。下水道処理施設で処理可能な物質は、

政令の基準に従い条例で排出基準を定めている。

市では、汚水処理を都の流域下水道に終末処理をお願いしており東京都下水道条例に準じている。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第3号)

12月8日に委員会が開催され、3件の議案を審査し原案のとおり可決しました。また、陳情1件は不採択となりました。

線全体を一体的に整備し、管理することとなった。



▲区域外市道路線の視察(熊川1396番付近)

## 市民厚生委員会

12月9日に委員会が開催され、4件の議案を審査し原案のとおり可決しました。

市が管理し経費負担していくことになった経緯は、

昭島市による拝島駅南口駅前広場及び道路整備事業において、交通機能の向上を図るため、路

◎福生市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例

12月9日に委員会が開催され、4件の議案を審査し原案のとおり可決しました。

いる職業能力開発促進法第15条の4が、追加されることによる改正とのことだが、内容は、

答 国は、青少年の職業能力の開発・向上支援のため、就職活動や職業能力開発に活用する職務経歴等記録書の普及に務めること等を規定した。

◎福生市介護条例の一部を改正する条例

問 徴収猶予と減免申請書に係る書類以外にも、個人番号を追加するものがあるか。

答 被保険者証の交付申請、要介護認定の申請、高額介護サービス費の支給申請、特定入所者介護サービス費の申請に係る申請書等に個人番号欄が追加される。

◎福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 国民健康保険税の減免申請に個人番号を記すことによるメリットは、

答 平成29年7月から情報提供ネットワークシステムを通じた情報連携を開始すると、減免申請の審査に関して被用者保険の喪失の情報確認が可能になり、今まで市民が提出していた会社からの証明書が不要になる

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第3号)

(歳出予算のうち市民厚生委員会所管分)

問 病児保育室「あんず」の利用者増の状況についての詳細は、

答 今年度4月の利用者は延べ11人、5月は19人、6月は48人と利用者が増加。7月の59人をピークに8月から11月まで、月平均41人、延べ302人が利用し、うち32人はあきる野市や羽村市などの市外利用者である。

委員などで、総人数約60人である。

問 条例を適用する日はいつか。

答 年金一元化法が施行された平成27年10月1日となる。

◎福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

問 マインバー法の制度導入に伴う市民のメリット、行政のメリットは、

答 市民のメリットは、平成29年1月からマイナポータルが稼働する予定で、実施されると行政機関が保有する確定申告に使用する各種社会保険料等の自分の情報が入りやすくなる。

行政機関のメリットは、29年7月から開始される情報連携により、他区市町村が保有する所得状況の迅速な把握等ができて、適正な課税につながる。

問 各種の申請時に、個人番号カード等を持参しなかった場合の取扱いは、

答 各種の申請時に個人番号カード等を持参しない場合でも、運転免許証等で本人確認ができれば、従来どおり手続は可能である。

◎福生市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

問 今回の改正は、どのような職員が対象となるのか。何人くらいか。

答 対象は、臨時職員や現業の嘱託職員を除く非常勤職員と行政委員会の

行うのか。

答 市の責務は、マイナバー法で書類等の保管場所の施設、取扱場所の限定等が規定されており、その他、個人情報保護条例、市情報セキュリティポリシーなどにより適切な管理に努めることになる。

問 現状で、市の独自利用は考えていないとの説明だが、今後はどうなるのか。

答 法定利用事務以外に、東京都の独自利用事務等があり、今後、国や都の動向により検討していく。

◎平成27年度福生市一般会計補正予算(第3号)

(歳入予算全般及び歳出予算のうち総務文教委員会所管分)

問 諸税賦課事務費システム改良委託料の内容は、

答 軽自動車税のグリーン化特例による軽課情報等のデータを、軽自動車検査情報市区町村提供システムから入手するための改良に伴うもの。

問 商工会館の移転補償料の内容は何か。

答 商工会が借上げる事務所の家賃、移転費用の一部である。

◎市道幹線Ⅱ-19号線外1改良工事(第4工区)請負契約

問 今回の工事では、歩道の街路樹は何を植えるのか。

答 加美立体通りと同様、ハナミズキを植樹する。

## 総務文教委員会



▲利用者が増えている病児保育室「あんず」

## 議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。

# 特別委員会活動から……

## 議会改革に関する特別委員会

12月11日に委員会が開催されました。前回の調査研究を踏まえ、次の2項目につき、各委員から意見を求め、今後の方針を決めました。

### 1 議会情報の発信について

①議会報告会について  
9月の委員会では行わなくても良いのではないかと意見がほとんどであり、今回も同意見が大半を占めたため、「報告会については行わない」ということに決定した。

各委員の意見は次のとおり。

- ・現在議員一人一人が様々な方法で報告を行っている。その形で良いのではないか。
- ・議員には様々な立場がある。中立的な立場で報告会を行うのは難しい。
- ・実際に行っているところをみてメリットを確かめたいが、現時点で判断する必要はないと思う。
- ・行った方がよいとは思いますが、議会報告会は議会全体として議員が一致して市民に報告するものであり、すぐにできるかという点と現段階では難しい。
- ・市民と議会の相互の体制

ができてからでも遅くないのではないかと。

②議会だよりについて  
現状の議会だよりのままで良いか、改善していくかが検討された。まず、先進的な議会だよりとして、

次に、前回の各委員の意見を集約して作成した議会だよりの改善案が示され、これをもとに各委員の意見を求めた。その結果、今後も今回示された改善案を中心に検討を重ねていくことを決定した。各委員の意見は次のとおり。

- ・掲載内容を市民の関心度が高いものとする場合、その客観的基準が難しいのではないかと。
- ・先進市の議会だよりは議員の発言内容が尊重されていく多くのスペースが割かれている。
- ・一般質問について、議員一人一人にスペースを割り



▲改善について研究を進める「福生市議会だより」

### 2 タブレット端末の導入について

前回の議論を踏まえ、「タブレットを導入するかどうか」を結論付ける方向でしたが、さらに先進市の視察を行うとともに、タブレット端末を実際に体験することで、より議論を深めていくことに決定しました。各委員の意見は次のとおり。

- ・事業者等のタブレット端末に詳しい専門家の意見を聞き、その上で実際に体験したい。また、基礎的な知識を得た上で視察を行うのも良いと思う。
- ・タブレットや導入に向けての課題をしっかりと整理した上で視察を行いたい。

・試行方法等についてももう少し研究の余地がある。

・また検討が足りない。先進市の視察や実際に使っている議員の話も聞きたい。

タブレット端末の体験等の日程調整については、委員長に一任することとなりました。次回以降の委員会では「議会だよりの改善案」「タブレット端末導入」の2点について検討を重ねていくこととした。



▲タブレット端末の導入を検討

## 横田基地対策特別委員会

12月11日に委員会が開催され、横田基地に関する3件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

- 1 横田基地日米友好祭について  
9月19日、20日に開催された日米友好祭につい



▲9月に行われた日米友好祭(横田基地公式HPより U.S. Air Force photo by Osakabe Yasuo Released)

て、次のような報告があった。

- ①入場者数は、18万5千人で、好天の影響等もあり、昨年の14万8千人を上回った。
- ②開催に当たっては、市として友好祭における安全確保等について横田基地に対し要請を行い、併せて来場者が牛浜駅に集中しないよう広報・案内を行った。

また、JR東日本においても、車内放送で拝島駅等からの利用を呼びかけた結果、牛浜駅利用者は昨年より減少となり、拝島駅の利用者が増加した。

③市への苦情は、来場者のマナーに関する苦情が1件あった。

2 東京都と基地周辺5市1町による総合要請について  
「平成27年度 横田基地対策に関する要望書」を、国に対しては11月16日に提出し、在日米軍等に対しては12月18日に提出予定とのことであった。

通常の利用時間帯の中

要望事項は、「騒音防止対策を推進すること」、「オスプレイについて迅速かつ正確な情報提供等を行うこと」や「基地交付金、調整交付金及び基地周辺対策予算等の充実を図ること」など10項目であった。

3 横田基地に関する情報等について  
9月18日から12月18日までについて報告があり、主なものは次のとおり。

- ①オスプレイの飛来が3回あり、そのうちの1回については、9月19日、20日に開催された横田基地日米友好祭で地上展示された。
- また、市民からの問い合わせが1件あった。
- ②11月1日から10日まで、サムライ即応監査と言われる訓練が行われた。
- 北関東防衛局から、夜間に航空機を運用すること、パブリックアドレスシステム(大音響の出る特殊なスピーカーを使用し、サイレンや広報を行う。)を使用することなどの情報提供があり、市ホームページに掲載した。

市民からの苦情が、夜間、早朝のエンジンテストによるものや、ジェット機の騒音によるものなど3件あった。

③横田基地所属機による人員降下訓練について、北関東防衛局から情報提供があった。

通常の利用時間帯の中

で訓練が実施され、11月16日から20日までの訓練では、延べ約400人(予定人数)の隊員により降下訓練が行われた。

なお、この件に関する市民からの苦情、問合せはなかった。

- ④横田基地における正月三が日の飛行停止について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、横田基地、北関東防衛局及び横田防衛事務所に対し、要請を行った。
- ⑤10月14日に防衛省の担当者が来庁し、C-17 Globemaster IIIの横田基地配備に関する環境レビューの説明があった。



▲横田基地に飛来したオスプレイ(yokota johoのブログより)

⑥12月9日に防衛省の担当者が来庁し、M-102オスプレイのハワイ州での事故原因に係る説明があった。

なお、オスプレイの横田基地配備に関する情報や、ハワイ州での事故に関する情報は、引き続き情報収集に努めていくこととした。

## 編集後記

福生市議会だよりも今年が記念すべき200号となりました。昭和45年7月1日に市制が施行され、その時の7月30日付けで発行された「議会報ふっさ」が第1号でした。この200号については、それから数えること45年の歳月を経て到達した数字であります。それぞれの号がその時々を世相を反映した、タイムリーなものになっていると思います。

今議会では、市長から提出された議案については、マイナンバー制度関係によるもの、もくせい会館建築や防災食育センター建築等の請負契約関係の議案等が審議されました。

また、一般質問では、平成28年度予算編成についてから始まり、富士見通りの拡幅事業や安全安心まちづくりについての防災関係についてなど、16名の議員による市政全般についての活発な質問がされました。

今回は、記念すべき200号の編集後記となりました。これからも市民の方々にはわかりやすく、また読みやすい議会だよりの編集に取り組んでまいります。